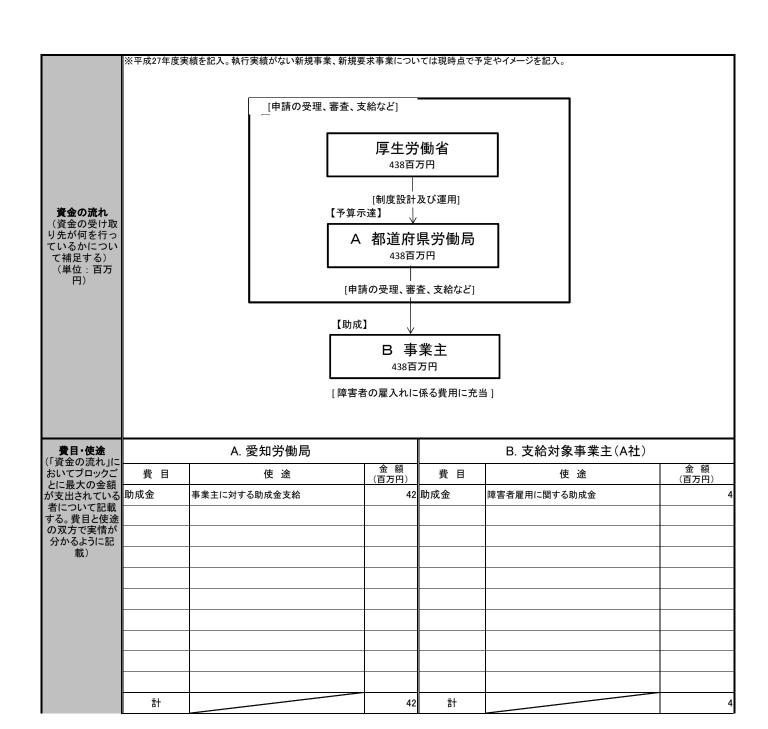
事業番号

0570

				-	平成 2	8年度行	J政·	事業レ	ビュ	ーシート	(厚生党	労働省)
	事業名	発達障害者・難治性疾患患者雇用開発助成金						担当音	吊庁	11.11.12.11					戊責任者
事:	業開始年度	(予定) 年度						担当	課室	障害者雇用	対策課	地域	就労支援室	地域就労支 田中 歩	援室長
ŧ	会計区分	計区分													
(根拠法令 具体的な 項も記載)	雇用保険法第62条第1項第5号 雇用保険法施行規則第118条の3						関係する通知		-					
主要	政策・施策	障害者	 皆施策					主要	更経費 社会保障						
(自	業の目的 指す姿を簡 。3行程度以 内)	発達障害者及び難治性疾患患者を新たに雇用する事業主に対して助成を行うことにより、発達障害者及び難治性疾患患者の雇用の促進及び職業の安定を 図る。													
(5行	▶業概要 行程度以内。 训添可)		発達障害者及び難治性疾患患者を新たに雇用する事業主に対して助成を行う。支給対象者1人当たり大企業の場合50万円(短時間労働者は30万円)、中小 企業の場合120万円(短時間労働者は80万円)を支給する。												
ş	尾施方法	直接到	 美施												
					2	!5年度		26年度		27年度			28年度	29	年度要求
				初予算 		114		355		399			450		
		況	補正予算			_							_		
3	▶算額 • 執行額 位:百万円)		の状型症性へ繰越し			_									
			予備費等			_		_		_		-			
			計			114		355	399			450			0
		執行				20	257				438			_	
			執行率			18%		72%		110%					
		 定量的な成果目標				 成果指標			34 / T		00/7	-#	07.左连	中間目標	目標最終年度
	目標及び成	28年度に雇入れられた労 働者のうち6か月間継続雇		成来相保 雇入れられた労働者のうち 6か月間継続雇用された労働者の割合			成果実績	単位	25年度	26年		82.2	- 年度	28 年度	
	果実績 'ウトカム)							%	60	88		85.8		82.2	
		用された労働者の割合を 82.2%とする。				達成度	%	148	10		96	_	-		
活動	指標及び活			活動	」 b指標				単位	25年度	26年		27年度	28年月	度活動見込
	動実績							活動実績	件	493	66	9	776		-
()	(ファンット)	対象分	労働者の原	星入れ件数				当初見込み	件	380	49	3	669		776
				算出	ł根拠				単位	25年度	26年	度	27年度	28年月	度活動見込
単	位当たり							単位当たりコスト	千円	41	38	4	564		580
	コスト	X:支給額(千円)/Y:対象労働者の雇入れ件数(件)					(件)	計算式	X/Y	20,000/493 257,000/669 438,000/776 450,000/77			,000/776		
平	歳出	予算目	1	28年度当初]予算	29年度要求					主な	は増減	理由		
成 2	雇用安定等	給付金	Ì	450											
(単位:															
で 。 位 2 ÷ 9															
万年															
:百万円)															
訳		計		450		0									

		政策	政策 労働者等の特性に応じた雇用の安定・促進を図ること											
		施策 高齢者・障害者・若年者等の雇用の安定・促進を図ること												
	酸				単位	25年度	26年度	27年度	中間目標	目標年度 28 年度				
政策評価	政策評価	測定指標				4	実績値	件	77,883	84,602	90,191	-	-	
価、経済		標	公共喊耒	共職業安定所における就職件数(障害者)				件	68,321	77,883	84,602	-	90,191	
財財														
政再生アクシ			学者を図る。	び難治性疾患患者 	10世間9	つ事来主に	りして別成	Z117C	ここより、光達	· 牌音有及い	莱/口 往 伏 忠 ;	武石の雇用の	が、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	
ョン・		<u></u>			KPI 一階層)			単位	計画開始時	27年度	28年度	中間目標	目標最終年度	
プロ	ア	I — 🖺					成果実績	ı	-	-	ı	-	-	
グラ	ク	階I	-				目標値	-	_	-	-	-	-	
ムと	シ経ョ済						達成度	%	-	-	-	-	-	
ログラムとの関係	ン・プログ	第一			KPI 二階層)			単位	計画開始時	27年度	28年度	中間目標	目標最終年度	
	ロ再 グ生	第二階					成果実績	ı	_	-	1	-	-	
	ラム	層工	∥ -				目標値	-	-	-	-	-	-	
								%	-	-	-	-	-	
						本事業	の成果とむ	b 革項目·	KPIとの関係					
		-												

事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。				事	業所管部局による点核	è·改善				
● 日本の日的は国民や社会の二一大名的相上反映しているか。				項目		評価	評価に関する説明			
→ あんか。本書かの意識にこいては、国が実施する方面 ・	黄						本事業は、一般の求職者と比して就職が困難である障害者 の雇用促進を目的として実施しており、その点において、広く 国民のニーズは高い。			
要 放棄自分の定場手段として必要かつ適切な事業か、政策体系の中で優先度の高い 作業がある。	入の	地方自治	台体、民間等に委ねることがで	きない事業なのか。	0	本事業は、国が行う職業紹介と一体的に実施しているものであるため、本事業の実施については、国が実施する方が効率的かつ効果的である。				
● 設装争入札、投合評価入札又は総管契約(企画版争)による支出のうち、	要			適切な事業か。政策体:	0	本事業は、一般の求職者と比して就職が困難である障害者 の雇用促進を目的として実施しており、その点において、優 先度は高い。				
■ おいまして、		競争性が	が確保されているなど支出先の	の選定は妥当か。	-					
要益者との負担関係は妥当であるか。					争)による支出のうち、	無				
業 世	_	競	争性のない随意契約となった	-ものはないか。		無				
■ は公当たりコスト号の外本は受益の。 東日・佐逸が事本目的に削し具に必要なものに限定されているか。 ・	業	受益者と	この負担関係は妥当であるか	0		0	受益者である事業主の負担を考慮した必要な経費を負担す るものであり妥当である。			
受金の流れの中間段階での支出は合連的なものとなっているか。 ・	効率	単位当た	とりコスト等の水準は妥当か。			0	事業主の負担を考慮した必要な経費の支給となっており、水 準は妥当と考える。			
不用率が大きい場合、その理由は妥当か、(理由を右に記載) その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。 事業 数果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。 本業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果 有的あるいは他コストで実施できているか。 活動実績は見込むに見るったものであるか。 企識された態設や成果物は十分に活用されているか。 図達する事まかある場合、他制品・他居名等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の条件的な内容を考集の信に対して、一向に対策を考集の信に対象、所管所名・部局名 事業者 本業 「高検結果 連切に管理する必要がある。 「本業者号 ・ 本業名 「本業者号 ・ 本業名 「本業者号 ・ 本業名 「おり、引き続き場合しており、引き続き執行 ・ 本業名 「本業者号 ・ 本業名 「本業者号 ・ 本業名 「おり、引き続き場合しており、引き続き執行 ・ 不力性 ・ 「おり、引き続き対するの所見 「おり、日本には関係しているが、のでは、対策を関係しているか。(役割分担の条件的な内容を参考集の信に記述) ・ 「おり、日本により、効率によりをを超さられる。とは、日本には国内・本で表のことにより、別・日本には国内・本で表のととしてより、日本には国内・本で表のと、活動実績は見扱いた大きく上回っており妥当である。 ・ 「おり、日本により、「おり、日本により、「おり、日本により、「おり、「おり、「おり、「おり、「おり、「おり、「おり、「おり、「おり、「お	-									
をの他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。							助成金の支給に必要な経費に限定している。 			
事 成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。		↑用率か	い大きい場合、その理由は妥	当か。(埋由を右に記載	<u>;)</u>	-				
「「「「「「「「「「「」」」」 「「「」」」 「「」」 「「」」 「		その他コ	スト削減や効率化に向けたコ	□夫は行われているか。		0	障害者の雇用対策を実施している労働局において、一体的 に助成金を支給することにより、効率化を図っている。			
物あるいは低コストで実施できているか。	業					Δ				
数性					れと比較してより効果	0				
整備された施設や成果物は十分パ 活用されているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載) 所管府省・部局名	効					0				
割分担の具体的な内容を各事業の右に記載) 「所管府省・部局名 事業番号 事業名 「直接・改善 事業の おいったがほぼ同水準であったところ、活動実績は目標を達成しており、引き続き執行 適切に管理する必要がある。 改善の 方向性 実績を踏まえ、引き続き効率的な執行に努める。 「おいず楽泉レビュー推進チームの所見 「所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況 「関連する過去のレビューシートの事業番号	性	整備され	た施設や成果物は十分に活	用されているか。		-				
□			D具体的な内容を各事業の右	に記載)		-				
□ 点検結果 □		-	所管府省·部局名	事業番号	事業名					
検・改善										
大の性 実績を踏まえ、引き続き効率的な執行に努める。 大部有職者の所見 「行政事業レビュー推進チームの所見 「所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況 「備考	検	点検結	果 平成27年度については、 適切に管理する必要があ	成果実績は目標を達成 る。	水準であっ	ったところ、活動実績は目標を達成しており、引き続き執行を				
行政事業レビュー推進チームの所見 所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況 備考 関連する過去のレビューシートの事業番号	善結	改善の								
行政事業レビュー推進チームの所見 所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況 備考 関連する過去のレビューシートの事業番号					外部有識者の所見					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況 備考 関連する過去のレビューシートの事業番号										
備考 関連する過去のレビューシートの事業番号				行政事	事業レビュー推進チー	ムの所見	Į.			
備考 関連する過去のレビューシートの事業番号										
備考 関連する過去のレビューシートの事業番号				所見を踏まえ	た改善点/概算要求!:	こおける」	反映 状況			
関連する過去のレビューシートの事業番号				.//JU C24 04/6	As the other live at 100 short					
関連する過去のレビューシートの事業番号					備老					
					C. ain					
				関連する	過去のレビューシート	の事業	番号			
	平	成22年度	-		 -	141				
平成25年度 新25-049 平成26年度 577 平成27年度 580	平	成25年度	新25-049	平成26年度	577		平成27年度 580			



支出先上位10者リスト

Α.								
	支 出 先	法人番号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式	入札者数 (応募者 数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	愛知労働局	-	事業主に対する助成金の 支給	42	-	-	-	-
2	北海道労働局	-	事業主に対する助成金の 支給	35	-	_	_	-
3	岡山労働局	_	事業主に対する助成金の 支給	29	-	-	-	_
4	東京労働局	-	事業主に対する助成金の 支給	24	-	-	-	-
5	岐阜労働局	-	事業主に対する助成金の 支給	21	-	-	-	-
6	福岡労働局	-	事業主に対する助成金の 支給	19	-	_	_	-
7	大阪労働局	-	事業主に対する助成金の 支給	19	-	_	_	-
8	熊本労働局	-	事業主に対する助成金の 支給	18	-	-	-	_
9	富山労働局	_	事業主に対する助成金の 支給	13	-	-	_	
10	千葉労働局	_	事業主に対する助成金の 支給	11	-	_	_	_

. В								
	支 出 先	法人番号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式	入札者数 (応募者 数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	A社	-	障害者雇用に関する助成 金の支給	4	-	-	-	-
2	B社	-	障害者雇用に関する助成 金の支給	3	-	-	-	-
3	C社	-	障害者雇用に関する助成 金の支給	2	-	_	-	-
4	D社	-	障害者雇用に関する助成 金の支給	2	-	-	-	-
5	E社	-	障害者雇用に関する助成 金の支給	2	-	-	-	-
6	F社	-	障害者雇用に関する助成 金の支給	2	-	_	-	-
7	G社	-	障害者雇用に関する助成 金の支給	2	-	-	-	-
8	H社	_	障害者雇用に関する助成 金の支給	2	-	-	-	_
9	I社	-	障害者雇用に関する助成 金の支給	2	-	-	-	-
10	J社	_	障害者雇用に関する助成	1	-	_	_	_

国	国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト												
	ブロック 名	契 約 先	法 人 番 号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者 数)	落札率	ー者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (契約額10億円以上)				
1													